



落とし物一つにも物語が。

S.M

筑後警察署 会計係

令和4年採用 主事

八女高校 卒業

落とし物に係る窓口業務

警察行政職員になったきっかけとやりがいを教えてください！

私の父が警察官であったため、最も身近に感じていたのが警察という職業でした。警察官になることへの憧れもありましたが、自分の進路を考えていた時に警察行政職員という職業があることを知りました。警察行政職員は、福岡県の治安を警察官と一緒に守っていく魅力的な職業に感じたので採用試験を受験しました。

私は現在、警察署会計課の落とし物窓口で、受付や返還、問合せの対応などを行っています。届けられた鞆や財布の中にある物から持ち主につながるものを探して、連絡が取れてお返しできた時にはやりがいを感じます。また、県民の方々から、直接感謝の言葉をいただくこともあり、さらに頑張ろうという気持ちになります。

「仕事における印象に残ったエピソード」について教えてください！

落とし物を持ち主へ返還をする際に、「これは母の形見で大切なものです。見つかってよかったです。ありがとうございました」とおっしゃられていたことがとても印象に残っています。私たちが事務的に取り扱う落とし物であっても、持ち主にとってはかけがえのない思い出の物であるため、一つ一つ丁寧に取り扱わないといけないと思いました。無事に持ち主へ返還できて喜んでもらう姿を見ると私も一緒にうれしくなります。

また、落とし物は、持ち主から問合せをしていただかないと返還できないものもあります。落とし物として届くものは似たような物が多く、その中から一致するものを見つけ出すことは困難を極めます。そのようなときは、問合せをしてきた持ち主としっかりコミュニケーションをとることが大切で、落としした状況や持ち主しか知らない物の特徴を聞いて、返還できた時も同様にうれしくなります。

現在の職場環境について教えてください！

私の勤務している会計課は、平日が仕事で土日祝日が休みとなります。また、そのほか年次休暇や特別休暇については、上司が積極的に休暇の取得をするよう声を掛けてくださるため、休暇取得がしやすい環境となっています。そのため、しっかりと休息をとることができています。休日は友人や同期生との食事や趣味に取り組むことで気分転換になっています。

警察学校での生活について教えてください！

警察行政職員は、約1か月間入校します。その1か月間で業務内容や法律など基本的なことを学びます。私自身、1か月間も自宅を離れて生活をするのが初めてで入校前はとても不安に思っていたのですが、同期生と過ごした日々はとても充実しており、あっという間に過ぎていきました。同期生は今でも、仕事のこともプライベートなことも相談できる大切な存在です。

後輩たちへのメッセージをお願いします！

警察行政職員は警察官とは違い、取調べをしたり、犯人を逮捕したりすることはありません。しかし、私のように落とし物の窓口などで県民の方々と応接することが好きで、やりがいを感じる方もいると思います。また、警察行政職員の業務は、会計や施設の管理、鑑識など様々で、どの業務も警察組織を支えていて、福岡県の治安維持に貢献できます。

「人の役に立つ仕事がしたい」や「やりがいのある仕事をしたい」と思っている方はぜひ警察行政職員の採用試験を受験してください！！様々な部門があるのできっと自分に合った業務が見つかります。